

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画変更認可申請(増設ALPSの本格運転)に係る面談

2. 日時：平成28年12月7日(水) 11時00分～11時50分

3. 場所：原子力規制庁9階会議室

4. 出席者

・原子力規制庁原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

片岸安全審査官、三澤安全審査官

・東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 電気・機械設備 Gr 担当2名

5. 要旨

○ 東京電力ホールディングス株式会社から、平成28年11月24日の面談におけるコメントについて、資料に基づき以下の回答があった。

➤ 増設ALPSの確認試験期間中における不適合は、バルブからのシートパス等の軽微な事象を除き、スラリーの体積膨張による保管中の高性能容器からの溢水事象等の3件が報告されている。このうち2件は再発防止対策が完了、今年8月に発生した1件が今期中に完了予定になっている。

➤ サンプルング評価時の直前に交換した吸着塔の最小使用日数は、コロイド吸着塔の約30日での交換である。

○ 原子力規制庁は上記コメント回答を了承した。

6. その他

配布資料：増設多核種除去設備の実施計画に係る補足説明資料